

交通安全のポイント

令和3年8月26日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（8月25日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,846件 (-263件)	29人 (-2人)	14人 (-1人)	2,132人 (-375人)

2 交通事故の特徴

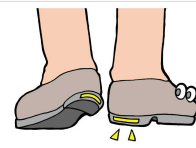
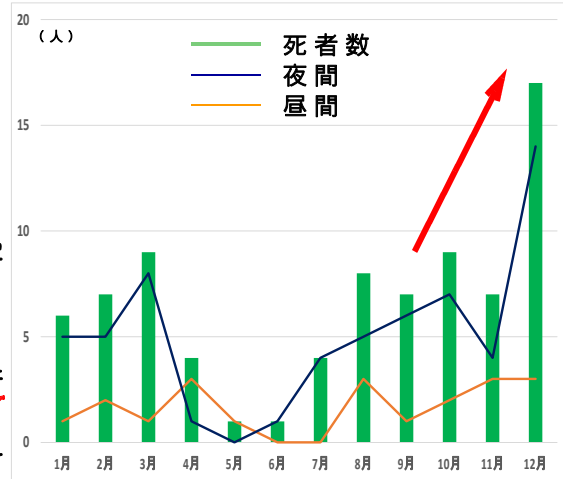
○ 過去5年間（H28～R2）の高齢歩行者被害の交通死亡事故傾向

- ① 反射材を着けていない人が多い(93%)
- ② 夜間の発生が多い(75%)
- ③ 道路横断中の事故が多い(75%)
- ④ 自宅付近で被害に遭う人が多い(67.5%)
- ⑤ 横断歩道以外の場所を横断中に被害に遭っている人が多い(約50%)

○ これからは特に注意！

例年日没が早まる秋口からは、高齢歩行者被害の交通事故が増加する傾向にあり、12月の被害が年間を通じて最も多くなっています。

<過去5年間の高齢歩行者死者数の推移>



3 交通安全のアドバイス

★ 歩行者の方へ

- 可能な限り、買い物などの用事は昼間に済ませ、やむを得ず夕暮れ・夜間に外出する際は、明るい色の服装や夜光反射材を必ず着用しましょう。
- 近くに横断歩道がある時は、横断歩道を渡るほか、手をあげるなどドライバーに横断の意思表示をしてから渡りましょう。
- 付近に横断歩道がない時は、一旦止まって左右の安全確認を行い、車が接近している場合は無理に横断せず、車が停止するのを待つか、通り過ぎるまで待ちましょう。
- 道路横断中も、左右の安全確認をし、特に左方から来る車両に注意しましょう！

★ ドライバーの方へ

- 早めのライト点灯と先行車、対向車がない時の上向きライトの活用、ライトのこまめな上下切替えて交通事故を防止しましょう。
歩行者や自転車をより早く発見することが、交通事故防止につながります。
- 夜間は見通しが悪くなりますので、速度を控えて運転しましょう。
- 横断歩道は歩行者優先です。歩行者等がいる時は、必ず一時停止しましょう。

ここがポイント！！

- ★ 夜間、ドライバーは歩行者に気が付いていないことが多いのです。歩行者の方は、明るい服や反射材を着用してドライバーに自分の存在をアピールしましょう！

